

# 済生会山口総合病院 外来医師担当表

平成29年 4月 1日現在

●各科外来の受付時間は 午前8時30分～11時  
 診療開始時間は 午前9時～(曜日等により異なる場合あり)  
 急患の場合はこの限りではありません。  
 ●都合により代診・休診とさせていただきます。ご了承ください。

診療科名		月	火	水	木	金
内科 083-901-6102	循環器	小野史朗 (循環器内科)	小野史朗 (循環器内科)	小野史朗 (循環器内科)	國近英樹 (循環器内科)	國近英樹 (循環器内科)
		塩見浩太郎 (循環器内科)	國近英樹 (循環器内科)	塩見浩太郎 (循環器内科)		
		金本将司 (循環器内科)	赤川英三 (循環器内科)	赤川英三 (循環器内科)	金本将司 (循環器内科)	金本将司 (循環器内科)
	腎臓	安藤亮太郎 (腎臓内科)	今井剛 (腎臓内科)	渋谷正樹 (腎臓内科)	今井剛 (腎臓内科)	渋谷正樹 (腎臓内科)
	糖尿病・血液	藤田直紀 (糖尿病・血液内科)	村木和彦 (糖尿病・血液内科)	村木和彦 (糖尿病・血液内科)	藤田直紀 (糖尿病・血液内科)	藤田直紀 (糖尿病・血液内科)
	消化器	原田稔也 (消化器内科)	石垣賀子 (消化器内科・胆膵)	花田浩 (肝臓内科)	*輪番制	白石龍 (消化器内科)
呼吸器	*非常勤医師 (午前9時30分～)	*非常勤医師 (午後2時～)	*非常勤医師 (午後2時～)	*非常勤医師 (午前9時～午後0時)	*非常勤医師 (午後2時～)	
【専門外来】○神経内科 毎週水曜日 *古賀 道明医師の診察となります。 *輪番制…4名の消化器医師が交替で診療を行います。						
外科 083-901-6107	1診	小林俊郎 (心臓血管外科)	高橋剛 (消化器・乳腺外科)	郷良秀典 (心臓血管・呼吸器外科)	神保充孝 (呼吸器外科)	高橋剛 (消化器・乳腺外科)
	2診	齋藤 聡 (血管外科)		佐藤正史 (心臓血管・呼吸器外科)		
	【専門外来】○乳 腺 外 来 午後0時～午後1時 毎週火曜日 上杉尚正 医師の診察となります。 午後2時～午後3時 毎週金曜日 高橋 剛 医師の診察となります。 ○下肢静脈瘤外来 午前8時30分～午前11時 毎週水曜日 齋藤 聡 医師の診察となります。					
泌尿器科 083-901-6120	1診	城甲啓治	大場一生	城甲啓治	大場一生	伊藤英昭
耳鼻咽喉科 083-901-6124	1診	竹野研二	*非常勤医師	竹野研二	竹野研二	竹野研二
○竹野医師 午前9時～ 診療開始 ○火曜日 午前10時～診療開始 非常勤医師による診察となります。						
脳神経外科 083-901-6109	1診	湧田幸雄	北原哲博	*完全予約制 湧田幸雄		北原哲博
	2診	*非常勤医師				
	○北原医師 【受付時間】午前8時30分～10時 ○2診 機能神経外科 第1月曜日 完全予約制 非常勤医師による診察となります。					
整形外科 083-901-6108 ※完全紹介制	初診	大中博司 (脊椎・外傷)	三原修三 (肩関節・外傷)	井上裕文 (脊椎・外傷)	*完全紹介予約制 岸本哲朗 (脊椎・人工関節)	大野晃靖 (手足の外科・末梢神経・外傷)
	再診	岸本哲朗	大野晃靖	大中博司 (脊椎・外傷)	井上裕文	三原修三
	○大中医師 水曜日は午前のみ					
産婦人科 083-901-6122	1診	古谷信三	*非常勤医師	古谷信三	古谷信三	古谷信三
○木曜日は手術日のため午前のみの診察となります。						
眼科 083-901-6123 ※完全紹介予約制	1診	休 診	*非常勤医師	休 診	*非常勤医師	休 診
皮膚科 083-901-6110 ※完全紹介制	1診	休 診	休 診	*非常勤医師	休 診	休 診
○毎週水曜日 午前9時～午前11時 非常勤医師の診察となります。						
小児科 083-901-6106	1診	*非常勤医師	休 診	休 診	休 診	休 診
【乳児検診・予防接種】月曜日・金曜日 午前10時～午前11時						

医療機関の先生方へ \*印は非常勤医師

放射線科	放射線科の診療は完全予約制となっております。CT・MR・RIは直接ご予約できます。CT予約 083-901-6149 予約受付 MR予約 083-901-6151 月曜日～金曜日 午前8時30分～午後6時 RI予約 083-901-6154 (※心筋シンチ・冠動脈CTについては内科・循環器科にご紹介ください。)
栄養科	糖尿病・高脂血症・減塩等の栄養指導、個人指導・糖尿病教室はお電話にてご予約をお受けいたします。予約受付 (月曜日～金曜日 午前8時30分～午後6時) TEL 083-901-6177

地域連携室	患者さんのご紹介予約は、FAXにてお受けしております。詳しくは地域連携室へお問い合わせいただくか病院ホームページをご覧ください。予約受付 (月曜日～金曜日 午前8時30分～午後6時) TEL 083-901-6187 FAX 083-928-3357 E-mail: renkei@yamaguchi.saiseikai.or.jp 担当 河嶋 裕子	【用語の解説】 ☆完全予約制…事前に予約をお取り頂くことが必要な外来 ☆完全紹介制…医療機関からの紹介 (紹介状の持参) が必要な外来 ☆完全紹介予約制…医療機関から事前に地域連携室へご連絡の上、紹介の予約をお取り頂くことが必要な外来
-------	---	--

「Life～ライフ～」・その他病院に関するご意見・ご要望等は、病院内に設置しております「ご意見箱」にご投函いただくか、病院宛にご郵送ください。

Life No.103 済生会山口総合病院広報誌 平成29年4月10日発行

どうぞ、ご自由にお持ち帰りください。

# Life ライフ No.103

地域医療支援病院/日本医療機能評価機構認定病院

社会福祉法人 済生会支部  
**山口県済生会山口総合病院**  
 発行：地域連携委員会 広報チーム  
 発行責任者：院長 城甲啓治  
 〒753-8517 山口市緑町2-11 TEL:083-901-6111(代表)

2017年4月号

## 医師異動のお知らせ



◆加藤 孝佳  
(循環器内科部長)  
徳山中央病院 転任



◆北川 雄大  
(脳神経外科部長)  
日本鋼管福山病院 転任



◆花井 優子  
(医師)  
山口大学医学部附属病院 転任



◆梶間 未葵  
(臨床研修医)  
山口大学医学部附属病院 転任



◆山田 典宏  
(臨床研修医)  
山口大学医学部附属病院 転任



～イベント開催のお知らせ～

11(木) 済生会山口総合病院内  
 9:00～15:00 内容:健康チェック・健康相談・癒しのコーナー他

平成29年 **看護の日** 開催日  
**5月11日(木)・12日(金)**

12(金) 山口井筒屋 正面玄関前  
 9:30～14:30 内容:健康チェック・健康相談 他

**理 念：私たちは地域社会に信頼され、質の高い医療を提供します。**

**基本方針**

- 一、急性期病院として地域医療機関との連携を積極的に推進します。
- 一、良質の医療サービスを提供します。
- 一、目標達成のため自己研鑽につとめます。

**患者さんの権利**

1. 平等で適切な医療を受けること
2. 尊厳が守られること
3. 医療に関する説明や情報の提供を受けること
4. プライバシーが守られること
5. 自らの意思で医療を選択すること

**医療費に関するご相談をお受けしています** 当院では、社会福祉法にもとづき、生計困難者に対して、無料または低額の費用で適切な医療を受けていただけるよう支援を行っています。

**相談** 医療社会事業室 窓口 TEL 083-901-6268(直通)

済生会山口総合病院 〒753-8517 山口市緑町2-11 TEL 083-901-6111(代表) FAX 083-921-0714

■ 膵臓がんの最新検査

# 超音波内視鏡検査をご存知ですか？

内科部長 石垣 賀子  
(消化器内科・胆膵)



昨年春より当院に赴任しました石垣です。専門は胆膵内視鏡です。今回は、膵臓の新しい検査法である超音波内視鏡（EUS）についてご紹介します。

## 超音波内視鏡検査の実際

先端に超音波装置を伴った超音波内視鏡を口から挿入します。内視鏡を胃内まで挿入し、胃と接している膵臓に超音波を当て観察（図2）します。通常のエコー検査と違い、膵臓全体を調べられ、ミリ単位の病変まで調べられます。通常の内視鏡に比べて太く、また時間を要するためお薬で眠った状態で行っています。

## 超音波内視鏡とは？

文字通り内視鏡に超音波装置を伴った内視鏡（図1）で、消化管の中から膵臓などの周囲の臓器の診断を行う検査です。膵腫瘍の早期発見に役立ち、腫瘍があれば針生検をして正確な診断をつけることができます。

昨年夏から当院でも導入され、当院は山口市で唯一この検査を実施可能な専門施設です。

## 腹部エコーには限界が...

健診で腹部のエコー（超音波）検査を受けている方も多いと思います。しかし膵臓については、体外から超音波を当てるだけでは、膵臓全体を観察することが困難です。膵臓は体の奥にあるため、胃や腸のガスが超音波を遮り死角が生じやすく、また皮下脂肪が厚いと画像が見えにくくなります。腹部エコーで膵癌が発見されることは少なく、拾い上げの工夫が必要です。

## 早期発見するには？

CTやMR検査を受けることで膵臓全体が見渡せます。それでもミリ単位の小病変は検出されないことが多く、CTやMRで膵管の異常など間接的な所見を拾い上げ、次に超音波内視鏡で精査を行います。

## 膵臓の組織採取も可能

腫瘍が見つかったら、内視鏡を通して針を膵臓に刺して吸引し（図3）、組織を取り出します（図4）。これを超音波内視鏡下穿刺吸引細胞診（EUS-FNA）といいます。細胞の顔つきによって治療方針が異なるため、穿刺して病理診断を行うことが治療方針を決めるのに大事です。

10年前なら開腹術をしなければ組織を採取できなかった膵臓に対して、内視鏡検査で低侵襲に組織を採取し診断できる画期的な方法です。EUS-FNAは2010年に保険適用になり、当院でも最新の超音波装置が導入されたところです。

## これからは...

当院では今年4月より「膵がん検診」が始まります。膵臓を詳しく評価するためCT、MRを追加する予定です。ご希望の方は健康増進部（TEL083-901-6186）までご相談ください。

臨床検査部より

知って得する

知っ得情報!!

# コンパニオン診断って??

臨床検査部 主任 櫛山 因

従来の標準的な治療法では、同じ病気であればみな同じ治療薬が投与されてきました。しかしこの方法では、一部の患者さんには効果があっても、別の患者さんにはあまり効果がなく副作用に苦しんだりするケースがあります。

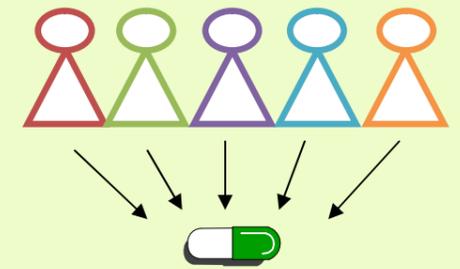
近年、医療の進歩に伴い、同じ病気でも患者さんにより、遺伝子や蛋白分子などに違いがあることが解明され、この違いが治療効果や副作用に大きく影響することがわかってきました。

『コンパニオン診断』とは、あらかじめ治療前にこれらを検査し、医薬品の効果や副作用を予測する検査のことで、患者さん各々にあった治療薬を選択する事ができます。

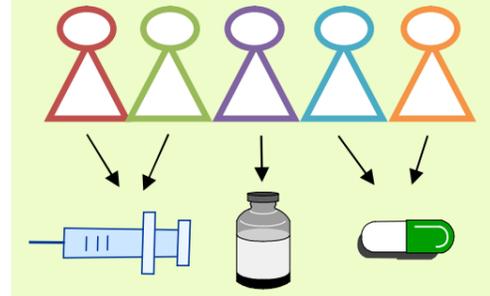
尚、この診断には、患者さんの血液や手術で摘出した臓器などから検査が可能です。

治療薬や治療前検査のさらなる開発により、患者さん一人一人に最適で安心感のある医療の提供が期待されています。

## 《従来の治療法》※ 同じ病気には同じ治療薬



## 《現在の治療法》※ 医薬品の効果や副作用に合わせた治療薬



## 職場紹介コーナー

# 眼科外来



眼科では、主に白内障、緑内障、糖尿病網膜症などといった病気に対応しています。

人間は、外界からの情報の80%を目から得ていると言われています。その目に障害が生じるということは、想像をはるかに越えるほどの不安やストレスが生じているものだと感じています。眼科スタッフ一同は、その患者さんの気持ちに寄り添うことができるように努めて、安心して診療が受けられるようにしていきたいと思っています。

毎週火・木曜日の紹介予約制になっています。初診の際には、当院の医師による紹介状もしくは、他の医療機関の紹介状を持参の上、お越しくださいますようお願いいたします。今後ともよろしくお願ひします。

## 健康講座 テーマ 医療保険・介護保険について知っておこう!

～突然の病気！突然の介護！で、あわてないために～

日時：平成29年4月20日（木）午後3時～午後4時

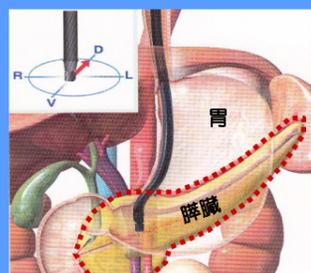
場所：済生会山口総合病院 4階大会議室

講師：地域連携室室長 河嶋 裕子 / 医事課長 門田 典三

地域の皆さまに、より健康な生活を送っていただけるように毎月1回健康講座を開催しております。参加無料です。お気軽にご参加ください。



▲ 図1 超音波内視鏡



▲ 図2 胃の中から超音波を当て、膵臓（赤破線内）を観察します。



▲ 図3 腫瘍に対して針を刺し、組織を採取します



▲ 図4 採取された膵組織



## 敷地内全面禁煙のお知らせ

平成27年8月1日より、喫煙・受動喫煙による健康被害を防ぐために病院敷地内全面禁煙（建物内・駐車場及び車内を含む）を実施しております。皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。